

飯舘 百景

初夏の花景色

武藤さんのポピー畑。畑の縁に沿ってスツと立つ紫のアヤメがアクセントに。風に揺れる無数のポピーが、県道を行き交うドライバーの目を楽しませていました。



ヤマボウシの白い花が各所で満開に（伊丹沢地区）



ため池には可憐なスイレン（深谷地区）



桑折町の小野さんが咲かせた『関沢のアヤメ』

春から夏へ。村内をめぐると、この季節ならではの花景色が広がっていました。

二枚橋地区、県道原町川俣線に面する武藤やい子さんのポピー畑（上の写真）も満開に。外周のアヤメの紫とコントラストも美しく、写真を撮って行く人の姿も見られました。「荒らしておけませんからね」と武藤さん。この見事な花畑の手入れを、コソコソと続けています。「夏にはダリアを

咲かせたいな」とはにかなだ笑顔を見せました。

また桑折町に住む小野孝明さんは、知人から関沢地区の遊休農地を借り受けてアヤメを移植。『関沢のアヤメ』の小さな看板を掲げました（右下の写真）。小野さんは「このアヤメは昨年亡くなった伯母の思い出の花。思いを引き継ぎ、この花畑を整備していきたい」と話していました。

村内のあちこちに、花のあふれる美しい庭が、点在しています。地域の人々が協力して手入れをする花壇や花畑も各所にあり、今年また来年と、開花が楽しみです。多くの人が、自分で楽しむだけでなく、眺める誰かを思って素敵な花を咲かせているようです。季節はめぐり、梅雨を迎えて、村内の花景色も夏へと向かいます。